

断水に伴うご支援への御礼について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、周知のとおり去る 10 月 22 日に発生した大島大橋船舶衝突事故に伴う水道送水管破損により大島郡全域が断水となりました。町内にお住いのご家族の皆様方におかれましても水が十分に使えず、日々の給水活動で大変ご不便な思いをご経験されたと存じます。当施設におきましても、ご利用者の入浴等でご満足いただけるケアが提供できず、また、お食事では使い捨ての弁当箱を使用して、汁物のご提供が困難となるなど、今年 1 月に発生した水道送水管の金属疲労による破断でも経験した断水よりも長い期間、ご利用者やご家族の皆様には大変ご不便、ご心配をお掛けいたしました。

このような中、自衛隊や各市町からの給水車の派遣、山口県老人保健施設協議会並びに 7 月の西日本豪雨で被災に見舞われた高森福祉会からの積極的な支援物資の提供、お取引業者並びに利用者のご家族様など、各所からさまざまな形でのご支援や励ましの声をいただき、誠に感謝に堪えません。断水中においても適切なケアに努め、日々の給水活動に勤しんでいた職員にとって大変心強い支えとなりました。皆様の心温まるご厚情に対し、当施設を代表して心から御礼申し上げます。

12 月 1 日にはライフラインである水道がようやく復旧するとともに、入浴等のケアはいつもの日常に戻りました。さらに 12 月 10 日には水質検査の結果で安全性が確認され、給食の調理業務が再開されたことで、長期に渡る断水への対応がようやく終わりました。

長期間に渡る断水はこれまで経験したことがなく、水のない生活を強いられることは想像を超えるほど甚大なものでありましたが、今後も必ずや皆様のご支援に承えられるよう、職員一丸となって取り組んでいく決意でありますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様のますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、御礼とさせていただきます。

平成 30 年 12 月 11 日
周防大島町立
介護老人保健施設さざなみ苑
施設長 岡本 潔